成果発表

1. 仕事

９月入社して、今までは事業部研修を受けていました。

・第１ヶ月、社会人基礎研修(挨拶、態度、報連相など)

・第2ヶ月、GAKUEN製品機能学び、登録アプリ解析・実装・テスト

・第3ヶ月、日本語能力テストを準備、出力アプリ解析・実装・テスト

・第4ヶ月、障害対応研修、佛教大学見学（感想）

・第5ヶ月、実際業務（崔さん、蔡さん）

・感想

**１．日本語能力の向上**

最初：・日本語~~で言いではありません~~が全然聞き取れない。

日本人と簡単な日常会話もできない。

~~毎週進捗報告翻訳の回数多いです。~~

・週間報告書と毎日の進捗報告で日本語の指摘がたくさんある。

・資料が全部日本語で、googleで翻訳するには時間がかかる。

⇒仕事には影響が出る。

　　　　　　　　　・日常生活が難しい。

　・意識の変化：~~日本語４級能力合格することを目指し。~~

~~業務資料を読み難しい。~~

~~先輩と仕事の内容を交流こと難しい。~~

~~日常生活難しい。~~

　　　　　　　　　　　⇒早く日本語をマスターしたいという気持ちがあって、、、

　　　　　・対策：日本語４級能力合格することを目指し、毎日

単語を記録。

　毎朝日本語小テスト。

　　　　　　　日本語教室。

　　　　　　 日本人を探して会話を練習。

　　　・結果：週間報告書~~エラーに修正の回数少ない~~の指摘が減少。(数字)

~~毎週報告翻訳の回数少ない~~報告書作成時間の減少

　　　　　　　先輩と~~基本の交流いいです~~日常会話が出来る。

~~基本の生活をいいです~~日常生活について大きな問題はない。

**２．~~専業の知識~~**

何を言いたいのか？

　　　・最初：~~ポ~~プログラムの~~項目を~~理解が難しい。

~~ポログラム不規範、複雑なメソッドで解決~~

⇒GAKUEN機能の理解、フレームワークの理解が難しい。

　意識の変化：？？

　　　・対策：GAKUENの機能記録して、対応のポログラムを探し、学びします。

　　　　　　　問題整理して、先輩に質問します。

　　　・結果：コメントを書き、前にメソッドが理解こと、利用こと、

問題解決の方法は簡単です。

簡単？

　　　　　　 GAKUENの機能学びこと、卒業設計にそれ運用

**３．社会人への意識の改善**

　　　　・最初：学生の意識、責任感が弱い

~~悪いの仕事を遅い報告~~遅れそうな時に報告がない

なぜそう考えているのか？

　　　　　　　　先輩に質問前、考えない、問題点整理ない

　　　　　　・意識の変化：障害対応研修時、期限は完了していません。

自分仕事の効率悪い、影響相手、影響ユーザ、影響会社。

　　・対策：報連相繰り返す学び

　　　　　　　　仕事は報連相内容で練習。

　　　　・結果：連絡の速さ・遅さが業務の効率や停滞を生むのを意識します。

　　　　　　　　　　質問する前に問題点を整理し、現状を把握して伝えします。ただし、要点はまとめて簡潔。

1. 生活

・至誠館

・週末町、有名の観光地行き（奈良、京都等）

・感想(具体的)

1. 将来展望

・卒業後

卒業したら何をしたいのか？具体的に

・全体的に、日本語の表現については週報あるいは他の人のPPTを参考！！！

・レイアウト、改行等を意識してください！